

健康だより

コロナ禍でも健診は怖くない

自覚症状が現れにくい、そんな病気は少なくありません。知らないうちに悪化し、気づいたときには手遅れなんてことも・・・。

だからこそ、定期的な健診で、自分の身体をチェックしましょう。

「健診会場は感染防止対策を行っています」

会場の換気はもちろん、検温、こまめな消毒、密の回避、受診者同士の間隔などに配慮しています。スタッフは手袋やフェイスシールド、ゴーグルなどを着用し、スタッフ自身の感染防止対策もしっかりと行っておりますので、安心して健診会場にお越しください。受診の際はご自身の体温測定や体調の確認もよろしくお願ひします。

「手遅れにならないためにがん検診を受けましょう」

新型コロナウイルスが流行し始めて、検診の受診者が激減しています。また、新型コロナウイルスが流行し始めた2020年のがんの診断件数が減少しているとの報告があります。

これは検診を受診していれば見つかったはずのがんが、発見できていないという現状を伝えています。がんは早期に発見すれば治療できるものも多く、発見が遅れるほど治療が困難となります。早期発見の貴重な機会を、逃さないようにしましょう。

「健診で、生活習慣を見直す機会に！」

新型コロナウイルスも次々と変異株が出てきていますが、重症化しやすいリスクの中に、糖尿病や高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病や、肥満があります。

生活習慣病は、日ごろ自覚症状がないことが多いため、気づかないうちに状態が悪くなっていることもあります。健診を受け、自分の身体を知り、必要な方は生活習慣の改善、適切な治療により、手遅れになる前に対応しましょう。

不安から安心へ
受けてよかった
健康診断!

不安

安心

年に一回は健診を受けましょう

健診日
受付時間
会場
実施機関

健康づくりを
応援します!

JAグループ西暦

参考 公益財団法人日本対がん協会 HP、厚生労働省 上手な医療のかかりかた .JP